



一吟徹心霊  
一曲能興国

錦友…第302号

(令和2年7月25日)

・編集・  
一般社団法人詩吟朗詠錦城会  
・発行・  
一般社団法人詩吟朗詠錦城会  
東京都港区麻布十番2-4-14  
電話:東京03-5484-3301(代)  
〒106-0045

# 令和2年度 定時総会

## （平成31年度事業報告並びに収支決算と 令和2年度事業計画並びに予算が承認される）

令和2年度定時総会は令和2年6月26日（金）、石川県加賀市加賀温泉ホテルに於いて開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染が懸念されるため、中止となりました。

### 暑中お見舞い 申し上げます

本年は、年初より新型コロナウイルスで、全世界が未曾有の災害に見舞われ、混乱の中に半年が過ぎました。吟界の諸先生はじめ会員の皆様には、三密を守りつつ、お元気にお過ごしのことと拝察いたします。まだまだ安心とは言えませんが案じています。厳しい暑さに向かいます。ご健勝と併せ、益々のご発展をお祈り申し上げます。  
令和二年 盛夏

（一社） 詩吟朗詠錦城流 宗家 山元錦城  
詩吟朗詠錦城会 会長 城戸城濤

たが、総会が開催出来なかったため、正会員の議案決議書による書面表決で承認・選任されました。  
正会員各位のご協力に対し、御礼申し上げます。

### ◆ 提出議案 ◆

- 第1号議案 平成31年度事業報告書承認の件
- 第2号議案 平成31年度収支計算書承認の件
- 第3号議案 令和2年度事業計画書承認の件
- 第4号議案 令和2年度収支計算書承認の件
- 第5号議案 令和3年4月1日より令和3年6月

30日までの暫定予算書承認の件  
第6号議案 役員改選承認の件  
以上の議案についての書面表決の結果、各議案とも承認・選任されました。  
第6号議案で選任された役員は、次の通りです。

〔理事〕・・・23名（雅号で記載）

- 今井 勝 遠藤城啓
- 岡村城司 鍛冶錦代
- 金子城大 城戸城濤
- 草薨城輝 古賀城映
- 後藤錦曜 佐藤錦泉
- 佐藤城孝 高羽城幹
- 竹崎錦里 土師城皓
- 林 錦枝 東本錦怜
- 西川錦流 藤田錦信
- 堀川城怨 每熊城明
- 村山城機 本村錦香
- 吉本城川
- 増井俊二 岩田城龍

【監事】・・・2名  
なお、理事選出後に臨時理事会を開催し、会長に城戸城濤、副会長に金子城大、専務理事に草薨城輝、常務理事に本村錦香、土師城皓、高羽城幹、佐藤錦泉が選任されました。

### ◆ 報告事項 ◆

- ① 【参与の選任】・・・18名  
本間城楓 芹澤城征  
海野錦麗香 金子錦要

- ② 傘下団体の認可及び閉鎖の報告
- ③ 和田錦堯 石原城興
- ④ 塩澤城佳 若月城嗣
- ⑤ 宮川城広 土田城紘
- ⑥ 塩川錦晃 沖浦城昭
- ⑦ 山本城勘 吉澤城正
- ⑧ 山下城音 飯田城英
- ⑨ 宮本錦鷹 国生城庵
- ⑩ 会議開催の報告
- ⑪ 傘下団体の認可及び閉鎖の報告
- ⑫ 組織体長の変更の報告
- ⑬ 会員数報告
- ⑭ 特別賛助会員の報告
- ⑮ \*特別賛助会員（平成31年4月1日～令和2年3月31日）の報告事項に会員名の記載漏れがありましたので、本誌をお借りしまして訂正とお詫びを申し上げます。
- ⑯ 北海道道南 函館朝市蟹商、上野錦圭、村上城敬
- ⑰ 広島県 竹野錦藤、田崎城三、宇根錦永、佐々木錦順、豊岡錦敬
- ⑱ 山口県 三好錦千、三好錦弘、山根城聰、山根錦綾
- ⑲ 福岡県 (有)アサヒカーサイ(上岡城辰)
- ⑳ 大分県 亀石錦爽
- ㉑ 長崎県 医療法人康仁会林医院 (林錦馨)
- ㉒ 鹿児島県 七呂錦令、早川錦編
- ㉓ 団体指導に関する報告

(次頁へ続く)

(令和2年度定時総会第2号議案資料)

平成31年度 収支計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日

(単位 円)

Table with columns: 科目 (Category), 決算額 (Balance Sheet Amount). Rows include: 事業活動収支の部 (Operating Activities), 投資活動収支の部 (Investing Activities), 財務活動収支の部 (Financing Activities), 予備費支出 (Reserve Expenses).

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位 円)

Table with columns: 科目 (Category), 決算額 (Balance Sheet Amount). Rows include: 資産の部 (Assets), 負債の部 (Liabilities), 正味財産の部 (Net Assets).

⑧ 全国大会開催地に関する報告

- 2年度 山口県
3年度 北海道道南
4年度 愛知県
5年度 滋賀県(立候補)
会議日程計画書
全国師範会決算書

◇表 彰◇

☆会員増強表彰

〔個人表彰〕(年間5名以上を)

- 本村錦香 (鹿児島)
野瀬城夏 (滋賀)

◇組織体長の変更◇

- 広島東支部(広島) 頼實城北
近江八幡支部(滋賀) 橋本錦映
八女支部(福岡) 大久保錦瑠

◇本部長の交替◇

鍛冶錦代 愛知県本部長



◇新師範の紹介◇

- 雅号 県名 取得日
北田錦晶 (神奈川県) 2・3
長谷川錦市(東京都) 2・3

◆催事のご案内◆

(令和2年7月~3年3月)

◆本会主催 ◆本会後援

◆第2回指導者講習・研修会
3年2月25日(木)
26日(金)

・京都市
お詫びと訂正
前号の催事のご案内のうち、福岡県本部50周年記念大会は、福岡県大会と詩舞道錦城流福岡県50周年記念の間違いでした。お詫びして訂正します。

本部の動き (2・3・11より)
2・6・20まで

5月11日 常務理事会

新入会員の紹介 (3/15/6/10)

- 大口道場 長井修
小倉支部 中村義雄
平東支部 渡邊諄二
三日月道場 久保田照美
鹿兒島支部 鶴園智子 窪清

新型コロナウイルス封じで流行中の「アマビエ」

妖怪の中に「流行り病がでたら対策のためにわたしの姿を描いて人々にみせるように」と言ったものがあると「アマビエ」が紹介され一躍有名になった。



アマビエは、江戸時代末期の弘化3年(1846年)に、現在の熊本県に出現したと言われる妖怪。一日も早い感染終息を祈りましょう! (S)

## 令和2年度 事業計画書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

### 〔事業計画〕

#### 事業(1) 吟詠、詩舞、琵琶に関する公演の実施 (12,918千円)

- 一. 詩吟全国大会・・・(中止になりました)
- 二. 詩舞全国大会・・・(中止になりました)

#### 事業(2) 吟詠、詩舞、琵琶に関する講習会、研修会の実施 (4,314千円)

- 一. 全国詩吟講習・研修会  
令和2年度第一回指導者講習・研修会・・・(中止になりました)  
令和2年度第二回指導者講習・研修会
- 二. 全国詩舞講習・研修会
- 三. 全国琵琶講習・研修会
- 四. 傘下認可団体各都道府県本部講習・研修会

#### 事業(3) 公演のための邦楽、洋楽を含む総合芸術の調査並びに自主制作の実施 (2,545千円)

- 一. 琵琶舞曲の自主制作・調査研究
- 二. 琵琶芸術の振興

#### 事業(4) 吟詠、詩舞、琵琶に関する図書の刊行、機関誌の発行 (2,338千円)

機関誌「錦友」の発行 301号～304号の4回発行

#### 事業(5) 吟詠、詩舞、琵琶に関する広報・宣伝の実施 (472千円)

ホームページ

#### 事業(6) 吟詠、詩舞、琵琶に関する合同事業への参画実施 (1,508千円)

- 一. 吟道之碑顕彰と維持管理
- 二. 日本伝統文化吟友会
- 三. 二十一世紀詩歌朗詠懇談会
- 四. 他会等との交流

#### 事業(7) 吟詠、詩舞、琵琶の普及並びに振興を目的とする団体への支援

##### 本会傘下認可団体の大会公演への後援 (1,100千円)

- 一. 都道府県本部大会・・・(すべて中止になりました)
- 二. 支部・道場・吟詠部大会
- 三. 公開発表会・開拓普及発表会

#### 事業(8) その他、各号に定める事業に関する事業 (458千円)

##### 表彰事業の実施及び特別賛助会員の募集事業

- 一. 会員増強に対する表彰
- 二. その他の表彰  
功労表彰
- 三. 本会の趣旨に賛同し、後援者である特別賛助会員を募集する

#### 事業(9) 不動産賃貸業 (480千円)

錦城会最高諮問委員  
錦城流宗範

### 丸山城壮先生ご逝去



錦城会最高諮問委員、錦城流宗範丸山城壮先生が5月16日、ご逝去されました。享年88歳。

新型コロナウイルスの感染予防のための緊急事態宣言が発令中で、先生のご指導も中止のなかでの突然の訃報に大変驚きました。これまでの絶大なるご功績に対し、感謝申し上げますとともに、これからも本会の行く末を見守ってくださいますようお願い申し上げます。謹んで哀悼の意を表します。

合掌 総本部

### 丸山城壮宗範ご逝去に寄せて

宗家 山元 錦城

令和2年5月16日、丸山城壮宗範のご逝去に接し、同い年87

才で私より3ヶ月兄の先生のご逝去に、しばし嘸然として、我を忘れ、呆然といたしました。思い返せば先生は、昭和29年、

流祖が鹿児島より東京都世田谷区梅丘に居を構え、錦城流として発足してまもなく、流祖の吟詠に魅せられ入会されました。

爾来、一心に流祖を支え、錦城流が全国に発展するにしたがつて全国を行脚され、その名を知らない者はいないと共に、全国の吟界にも、髭を蓄えた壮士然とした先生を知らぬ者はい

なかつたと思います。

昭和33年5月1日「錦友」第一号発行時は会員一五〇名であったと、「錦友」二〇〇号に副会長・総師範として記事を寄せておられます。

「錦友」機関誌も三〇〇号を越え、三〇二号に先生の訃報を掲載することは真に残念でなりません。錦城会今日あるを思うとき、先生の功績は言葉に尽くせるものではありません。

心の底から御礼を申し上げ、ただ、ひたすらに御冥福をお祈り申し上げるのみです。やすらかに眠り下さい。

### 丸山城壮先生、

### ありがとうございます

宗範 本村 錦香

宗範丸山城壮先生の突然の悲報に接し、謹んでお悔やみ申し上げ心からご冥福をお祈りいたします。

令和2年1月錦友三〇〇号を記念しての丸山先生のお言葉の中に

「北の皆さんお元気ですか？ 南の皆さんお元気ですか？ 吟界の皆様お健やかでいらっしゃるか？」

心から感謝いたします。とございます。丸山城壮先生の心がそのまま伝わる最後の言葉だったと思うことです。

先生は昭和31年10月、流祖に御縁をいただかれ、入会以来、流祖の片腕となり、献身的な活動が始まった」と錦城会25年誌にも掲載されております。「吟道一途」に尽くされた尊いご生涯でございます。

昭和52年9月25日に流祖が他界されてから43年、発足当時より流祖と共に全国各地に同行され、興隆の熱情を燃やし、活動しておられた当時のお姿がしのばれます。

また、昭和43年、在米吟詠界の招きに応じ2カ月間、流祖、

### 不自由を自由に どう過ごす

世の中、コロナ自粛で自由な行動を制限される毎日です。こんな日が来るとは思いもしなかつたですね。この自粛の時間をどう過ごすか？前向きに考えましょう。不得手な事を少しでも克服しよ

全国各地区の錦城流第一期の総師範の先生方も既に他界され、流祖のもとに逝かれまし。流祖が「よく勤めてご苦労さまでしたね」と温かくお迎え下さったことでしょうね。丸山城壮先生 ありがとうございます。

丸山先生に帯同させていただいた時、袴姿にて歩かれた米國での活躍、日系人の方々の琵琶の交流、吟詠大会、そして慰問など脳裏をめぐります。その間、流祖の代筆として、訪れた地域の方々へ、その都度、お礼のこたばにペンを走らせておられたお姿も頭の下がる思い出の一つです。

う！と。着物の着付け、詩舞の衣装の着付け。マンション住まいなので、詩吟の稽古は、裏の方に広がる田んぼのあぜ道や川沿いを散歩しながら、雲雀や雀と一緒に大きな声で発声練習をしています。野花やれんげ畑、麦畑の色の変わりゆく様子に季節を感じながらの散歩は、気が晴れます。

詩文の意味や作者の事を調べて勉強しよう。まだまだ、やりたいこと、やらなければいけない事があります。しかし、ともかくにも、コロナに感染しない。体力、気力の維持に努力するしかないですね。

今できる事を考えてやる！ (福岡中央道場 江口錦道)

自粛ムードで気が滅入ります。私たちには詩吟があります。毎日、全身を使って朗々と吟ずるとスカッとします。詩吟を始めて本当に良かった。錦城会に感謝！ (福岡中央道場 中伝・江頭英世)

まずは あなたから 声かけを (会員増強のための 声かけ推進標語) (錦城会員向け)

# 丸山城壮先生を偲んで

会長 城戸城濤

詩吟朗詠錦城流宗範、当会最高諮問委員であられた丸山城壮先生の突然の訃報は、私の学生時代から60有余年に亘って、「丸さん、丸さん」と親しくお付き合いさせて頂いた者にとつては、本当に残念でなりません。

先生は確か、国士館高校の体育の教師をしておられて、柔道とか水泳を指導していたと聞いた記憶がありますが、特に水泳は高校時代に県を代表する位の成績を残されたと聞いたことがあります。

その先生が、錦城流初代宗家・流祖山元錦城先生に出会い、その人柄と吟力に惹かれ、人生の後半の全てを捧げて錦城流の普及発展に努めて来られたことは、私たち錦城会会員は決して忘れることはできません。

流祖は、数多くのプロの吟詠家を育てましたが、その第一番目が先生だったのではないのでしょうか。

先生との思い出は沢山有りますが、まだ学生の頃、宗家のお供をして九州地方に吟詠普及の旅をした時、まるで弥次喜多道中のように宗家の着替えを入れたバッグを天秤棒に刺して丸山先生が前、私が後ろを担いで汽

車に乗ったり、目的地まで歩いたりした事など思い出されます。

また、錦城会の特別番組、琵琶舞物語の第一作目である『義経の最期』の初演から、ナレーションを長く担当され、その独特のソフトでありながら力強い語り口は、今でも耳に焼き付いています。

先生は、本当に優しい人柄で、振り返ってみても、先生が怒ったのを見たことがないように思えます。大きな体に大きな目玉、髭を生やした風貌は、弁慶の再

来か？と思わせるものが有りましたが、弱いくせにお酒が滅法好きで、私の家に泊まった時などは、随分楽しく飲んだものだったネ。

先生の往生の様子を奥様にお聞きすると、まるで弁慶の立ち往生よろしく、トイレの便座に座つたまま、静かに眠るようにお亡くなりになっておられたとの事でした。

先生らしい往生だったなどと、心から敬服申し上げますと共にこれからも錦城流・錦城会のことを見守っていて下さることをお願い申し上げます、お別れの言葉といたします。

# 故丸山城壮先生を失う事の辛さ、悲しみを乗り越えて

副会長 金子城大

先生の訃報を知ったのは5月19日。新型コロナウイルスの拡大で、どの会場も使わせない状況の中で、一人指導もままならず途方に暮れる時期でした。

今年2月26日にお会いして元気な雄姿を拝見しての後、真近なご逝去に、ただただ胸が詰まります。病名は心不全で、まもなく88才の米寿を迎えられるところの悲しいお別れでした。

私が、先生とお会いしたのは、国士館高等学校に入学した、昭和34年の夏、詩吟部に入部いたしましたのが、ご縁の始まりとなりました。

詩吟朗詠錦城会総本部は、世田谷区吉原家の借家にあります。錦城流流祖・山元錦城先生が指導されておりましたので、錦城会の入会は、昭和35年でした。その時代の吟界は、戦後の

見えないものとの闘い  
お見舞い申し上げます  
お変わりありませんか？  
人類に与えられた平等の試練  
「静動一如」「目の玉動かずして両脇を見る」の精神で・・・  
光に至る道は長く険しい  
こころは同志となって乗り越えましょう  
お会いする日を楽しみに

何がかくれているでしょう？

# 君

正解は「コ」「ロ」「ナ」

東本錦怜 (福岡県)

米国戦時下体制による日本伝統音楽の禁止が解かれ、吟詠が再び脚光を浴びる兆しの中で、流祖・山元錦城先生の吟声は、東京都民を感動させ魅了しておりました。名も知られない詩吟朗詠錦城流は、流祖の卓越した努力と忍耐によって大きくなりましたが、それを支えた故丸山城壮先生の昼夜に亘るご尽力には、多くを語り尽くせません。

その当時の錦城会総本部は、相談役顧問・岩本東洋、理事長・大塚城聖、副理事長・丸山城壮、中野城昌、常任理事・内之倉錦光、矢野城孝、浜野城将、椎名城虎先生を始め他先生方で運営の基礎を作っておられました。故丸山城壮先生は、昭和33年に入会されましたが、錦城会における地方組織の拡大と合わせ、東京の会員の増加は著しく、総務、渉外、指導補佐員として

合掌

# 李白は日本人のルーツ

宮城県 竹山城 雪



一三〇〇年も過ぎた李白の詩に親しみと郷愁を感じます。

ご存知の通り、中国を代表する唐の詩人で、のち詩仙と称され、漢詩では日本人に最も知られ、錦城流でも私を知る28編まで18詩登場は最多です。

私は、酒が好きで、酒の失敗は数えきれません。ですから、泥酔詩仙とも言われる李白が大好きです。「山中対酌」など酒に関する詩は数多く、翌日別れを惜しんで「贈汪倫」、前夜の楽しい飲み会の様子が目に浮かびます。

一方、「月下独酌」「静夜思」「山中問答」のように一人風情にひたり、望郷の念や自問にふけることも。このように詩の中の広さは、人生の大半、放浪の旅をしたことで、多くの情景、様々な人々との出会いによるものと思えます。そして、あの杜甫と劇的な出会いもあります。意気投合して一年半旅を共にします。絶句の李白、律詩の杜甫、時の超大スター。名が知れよう

ものなら大騒ぎだったに違いありません。

さて、李白42才、名声が玄宗皇帝の知るところとなり、宮廷に仕えることとなります。しかし、自由奔放、酒による無礼講の数々に、皇帝も宮廷の貴族たちもたまらず、一年半で追放されます。

時は流れ、55才、懲りたはずが、今度は玄宗皇帝の息子・永王に幕僚として招かれます。が、その後、反乱軍の一味として捕らわれ、しばらくたつて流刑となりますが、道中放免されます。その帰途に詠んだのが「峨眉山月歌」「早発白帝城」58才。

少し逸れます。日本の文化・文明の伝播は、朝鮮半島経由で始まりますが、奈良時代になり、国家間の派遣として遣唐使に続いて六三〇年から遣唐使が始まります。唐は、この時期、隆盛を極め(盛唐)、国家芸術の漢詩は黄金期にありました。平和が続く、江戸時代がそうであったように、庶民にも文化は広がり、数千年の中国の歴史で最も輝いた時代にあり、その頂点に李白たちがいました。23回に及ぶ遣唐使によって、仏教や今日に至る日本国の根幹となる律令制度

や、あらゆる技術が持ち込まれました。まさにこの時期こそ日本国形成のビッグバンの始まりと考えます。同時に、漢詩も伝わり、日本における文学の起点となります。ついでながら、和歌も漢詩が原点です。つまり、私達の感性のルーツは、唐の李白たちにたどり着くのです。

この頃(七五〇年)、遣唐使の留学生として安部仲麻呂がやってきました。あの玄宗皇帝に才を認められ王朝に登用されました。この時期、李白も宮廷にあって親交があったそうです。仲麻呂は、かなり経ってから帰国の許がおりませんが、船が難破して、願いが叶わず唐で客死します。望郷を詠んだ「無題」、和歌「天の原ふりさけ見れば」があります。

す。遣唐使は、その後、渡航の危険度の高さ(無事帰還は三割程度)と唐の衰退もあり、苦慮した菅原道真が八九四年、中止を建言、以降今日までかつての交流は途絶えました。

翻つて、現代漢詩は、どのように継承されているのでしょうか。中国では、教本に周恩来の「雨中嵐山」があります。日本留学の帰途、京都に遊んだ時の詩で、青年・周恩来が前途を期して一瞬のひらめき、覚悟を詠んだもので、格調高い詩文は、まさに唐の漢詩を受け継いでいました。日本に於いては、文学者はさておき、少数の私たちが詩吟を通して学んでいます。盛唐文化をほんの少し継承していると思うと、気恥ずかしいなが

ら誇らしくもあります。これは、流祖として二代目宗家による高度に洗練された作曲にあることは言うまでもありません。

さて、現在の日本の事情ですが、社会全般が窮屈で混沌として若者の多くが生きずらいと感じ、将来に希望が持てないと思っています。こんな時、人間本来の感性で書かれた漢詩を勧めたいものです。忘れた歌を思い出すかもしれません。

最期は李白に倣い、一人月夜に小舟を泛べ月見の宴、泥酔して水面に映る月をつかもうと身を乗り出しドボン、一巻の終わり。と、しかし、その後を想像して、やめることにしました。李白61才、私は、それより11年長生き中です。

## 水野錦沙総教師範 『百寿の祝』を開催

新型コロナウィルスの影響で、愛知県本部全体で開催を予定していましたが、中止となりました。緊急事態宣言解除を受けて、5月24日、「満99才」の誕生日を迎えられた水野錦沙さんの祝いの会を、名古屋北支部で開催しました。

当日、元気な姿の本人を前に、村瀬城博前県本部長、鍛冶錦代県本部長のお祝



いの言葉、花束と記念品の贈呈、和歌「九十九の坂」の朗詠等があり、祝宴となりました。

入会50年、百歳の峰にかかる水野さん、喜びに感動し、胸に迫る思いでした。終わりに、「長寿の源は？」とお尋ねすると、毎晩欠かさない「一合の日本酒が楽しみ」との即答がありました。また、後日の礼状に「...50年前の詩吟との出会いが、私の人生に潤いや輝きに満ちた大輪の花を咲かせてくれ、ひとえに感謝...」とありました。

(名古屋北支部 鈴木錦蒼)